

(2024年度) 第76回 函館地区バドミントン選手権大会
兼 会長杯争奪バドミントン大会 (大会要項) (改訂)

- 1 主催 函館地区バドミントン協会
- 2 後援 高体連函館支部バドミントン専門部
- 3 期日 2024年9月14日(土) [高校 団体戦]
2024年9月15日(日)～16(月) [高校・一般・年代別 個人戦]
- 4 会場 函館アリーナ (函館市湯川町1丁目32番3号 TEL: 57-3141)
- 5 競技種目 (1) 高校 男子・女子 団体戦 (1, 2年)
(2) 高校 男子・女子 個人戦 (1, 2年)
シングルス・ダブルス (2部制 A・Bゾーン)
(3) 一般 (高校3年生を含む)・年代別 男子・女子 個人戦
一般 男子・女子 シングルス・ダブルス・混合ダブルス
セミベテラン 男子・女子 シングルス・ダブルス
ベテラン 男子・女子 シングルス・混合ダブルス
- 6 競技日程 9月14日(土) 午前9:30 競技開始 高校男女団体
9月15日(日) 午前9:00 競技開始 高校男女複・単、一般・年代別単
9月16日(月) 午前9:00 競技開始 高校男女単、一般年代別複・混合
各日開場8:00
- 7 競技規則 2024年度(公財) 日本バドミントン協会競技規則、大会運営規程並びに公認審判員規程による。
- 8 競技方法 (1) 高校団体戦 (1, 2年)
① 2複3単による学校対抗とし、参加校数によりトーナメント形式もしくはリーグ戦とする。方式は組み合わせ会議で決定しHPで発表する。試合順序は複1、複2、単1、単2、単3の5マッチ制とする。なお、単1出場者以外は、複と単を兼ねて出場することができる。
② ゲームの進行によっては各マッチを同時に行うこともある。また、同時に行われているマッチの片方の試合結果で、チームの勝敗が決定した場合は、終了していない試合を打ち切ることとする。
(2) 個人戦
① 各種目とも出場数が「2」又は「4以上」の場合は、トーナメント戦とする。
② 出場数が「3」の場合は、リーグ戦とする。
③ 高校の部、一般・年代別の部とも各種目ごとに三位決定戦を行う。
高校の部は順位決定戦を行う。
④ 該当種目内の出場申込数が「1」のみで、試合の成立が見込めない場合は、当該選手に確認のうえ、以下「12 参加制限 (3)」の各項目に準じる。
- 9 使用器具 2024年度(公財) 日本バドミントン協会検定・審査合格用器具及び検定合格水鳥球を使用する。
- 10 参加資格 (1) 渡島・檜山・函館地区在住の高校生及び一般社会人(大学生・高専生を含む)で、本年度当協会への加盟登録完了の者。
(2) セミベテランの部は、大会前日において満35歳以上の者とする。
(3) ベテランの部は、大会前日において満50歳以上の者とする。
- 11 チーム編成 (1) 団体戦は監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手5名以上8名以内の、計11名以内で編成する。(監督は当該校の教職員、マネージャーは当該校の教職員または生徒であること。)
(2) チーム登録選手の変更については、当日朝の監督会議まで認める。

- 12 参加制限
- (1) 高校の部個人戦は2部制(Aゾーン・Bゾーン)とし、1校当たりの参加数は無制限とする。
 - (2) 高校の部の2部制のエントリーについては以下の通りとする。
 - ①Aゾーン：大会出場経験者を対象とする。
 - ②Bゾーン：大会未経験者・初心者を対象とする。
 - ③AゾーンとBゾーンとの重複出場は認めない。
 - ④学校事情によりやむを得ない場合、単Aゾーンの選手と単Bゾーンの選手がダブルスのペアを組んで出場することができる。
 - ⑤A・Bの区分は顧問(監督)の裁量で行う。提出されたランクについては、競技委員会及び高体連専門部で審査する。
 - (3) 一般・年代別各種目については以下の通りとする。
 - ①年齢区分の異なる者同士がパートナーを組んでダブルス種目に出場する場合は年少者の種目に出場する。
 - ②年長者が年少者の種目に出場希望することは可とする。年少者が年長者の種目に出場希望することは不可とする。
 - ③一人2種目(単1・複1)までの出場を認める。
 - ④混合複の種目に出場を希望する者は、上記③に示す2種目(単1・複1)までの出場のほかに、混合複を含め、3種目までの出場を認める。
 - ⑤ベテラン複の種目については、50歳以上の者同士で、男・女の区分なくペアを組んで出場することができる。
 - (4) 組合せ会議後の参加選手の変更については、監督会議の場で協議する。変更が認められた場合でも、次の①から④のいずれかとなる。
 - ①出場を取り消しにする。
 - ②一般・年代別の部では、希望により、他の種目(但し、年少者の種目)に編入することも可とする。この場合、組合せ会議時に競技委員会で検討する。
 - ③トーナメント戦の場合は次回戦への勝ち上がりはできないものとする。
 - ④リーグ戦の場合はオープン参加とする。(従って、同一リーグ内の残りのチームの対戦成績のみで順位を決定する。)

13 参加料

団体戦	1チーム	12,000円		
個人戦	高校の部		一人1種目	1,500円
	一般(高校3年生を含む)・年代別の部		一人1種目	1,800円

- 14 申込方法
- (1) 次のどちらかで申し込むこと。
 - ①「様式3：参加申込エクセル一覧・個票」をメールで送付する。
ファイル名を「会長杯参加申込エクセル一覧・個票(学校名・チーム名)」とし、下記アドレスに送付する。
 - ②「様式1：参加申込一覧」「様式2：参加申込個票」を郵送する。
(なお、「様式1」のみFAX可とする。)
 - (2) 競技種目別に「男子は黒」・「女子は赤」で記入すること。

申込先 〒040-0012 函館市時任町11番3号
 北海道函館中部高等学校内 尾村 晃治(宛)
 [TEL] 090-6697-0996
 [FAX] 0138-52-0305(職場)
 [MAIL] k o z y - o m u r a @ h o k k a i d o - c . e d . j p
 (すべて半角)

申込締切日 2024年9月3日(火)

- 15 組合せ
- | | | | |
|---------------------------------------|--------------|--------|------------|
| 函館地区バドミントン協会競技委員会、高体連バドミントン専門部において行う。 | | | |
| 高校 | 2024年9月7日(土) | 函館中部高校 | 13:30 相談室2 |
| 一般 | 2024年9月8日(日) | 函館中部高校 | 9:30 相談室2 |

- 16 その他
- (1) 参加料関連について
 - ①組合せ会議後から大会当日(含む)の間に棄権が生じた場合の参加料については返金しない。

- ②大会当日の選手変更(オープン参加)の場合の参加料については返金しない。
- ③高校の部で自校の生徒が他校の生徒とダブルスのペアを組んで出場する場合は、所属する学校別に自校の生徒分のみの「人数(内数)+参加料」を別紙「様式1：参加申込一覧」の「表紙ページ」に記入すること。

(2) 審判について

- ①タイムテーブルの1段目については、学校指名制とする。
- ②1段目以降の試合は、敗者(学校・クラブ)で主審・得点板係を行うこと。
- ③線審は対戦する選手の学校・クラブから1名ずつ相互に選出すること。
- ④線審・得点板係において人数不足がある場合は、該当する試合の前に必ず本部席に連絡すること。

(3) その他

- ①服装は品位を保つため、(公財)日本バドミントン協会検定合格品とする。
- ②高校の部に出場する選手は、競技中の服装は、大会運営規程第23条によるものを着用し、上衣の背面には必ず高等学校名を明記すること。(ゼッケン可、縦20cm×横30cm)なお、上衣・下衣とも表記内容については同規定第24条に従うこと。
- ③一般・年齢別の種目に出場する者は、背面に「所属チーム」を表示すること。(文字列各行の大きさは、高さ6cm~10cm、横30cm以内)
- ④団体戦で、選手が足りない場合、オープンでの参加を可能とする。4名の場合第1シングルス、3名の場合第2ダブルスを欠いた状態で試合を行う。
- ⑤大会期間中、各日の競技開始前に代表者会議を開くので、高校及び一般の選手の所属クラブの代表者1名は参集すること。
- ⑥公開練習の割り当てについては、別途知らせる。
- ⑦ゴミは各自で持ち帰ること。
- ⑧2階席の走路区域での飲食はしないこと。

17 前回優勝者 (一般及び年代別種目のみ掲載)

[令和5年度：優勝者] (令和5年9月23・24日)

MD	武井 智崇 上井 敦司	(コモンズ・プレーヤーズ) (市田組)
VMD	永田 悦子 辻村 昌彦	(Princess) (コモンズ・プレーヤーズ)
MS	福土 和真	(市田組)
VMS	辻村 昌彦	(コモンズ・プレーヤーズ)

WD	相原 美智子 藤野屋 香凜	(函館 BLC'06) (市田組)
WS	森川 飛鳥	(Princess)
XD	上井 敦司 小柳 天乃	(市田組) (Princess)